

日本の物質主
儀享楽主義的な生き方を反映する
援助交際

ユニタ・ラティウイ

0142052

日本語学科
マラナタキリスト教大学
バンドン2007

序論

言うまでもなく、日本は世界大国の一つである。日本は優れた高度技術を持ち、経済の高度成長を遂げたために大国になったのである。

他の国と同様に日本も西欧の文化を取り入れているのである。これは特に若者の生活様式にけんちょに見られる。日本の若者の生活機式が急に変わり、新しい現象を生み出したのである。彼らは自分たちの存在を認めってもらうため、魅力的で消費的な生き方に走る傾向がある。時代に取り残されないように

、日本の若い女性が、どのようにして時代の需要を満たすか、本論文をもって記述する。

本論

近代社会において、若者が産業の絶好の市場であることは否定できない事実である。自分らの存在を社会に認めってもらうため、新しいものを求め、ブランドものを買うのである。そのような、若者の欲望を利用して、産業は、若者を魅了するようなものをどんどん作り出す。このような傾向は特に大都会に住む若者に顕著に見られる。

大都会の生活は若者を消費的享乐的な生き方に追いつけるのである。そのため、若者は、物質を重視し、享楽に走る場合があるのである。

日本、特に東京に住む若い女性に援助交際というものが流行っている。松浦 (p.165) によれば、援助交際というのは、助け合うための交際であると言っているが、日本の社会においてはその意味がすでにずれてきている。現在では、お金をもらうため若い女性が中年男性とデートし、性交渉をするという意味になっている。もちろんこれは、婚姻と言う契約によって結ばれるものではないので、売春の一種である。

自分の物質的需要一時的な享樂を満潔するため、彼女らは、援助交際をするのである。朝日新聞に、援助交際をする若い女性は経済的に困難を感じないと書いてある。つまり、援助交際をする若い女性はお金に困らず、さまざまな生活必需品を買うことのできるものである。

結論

日本、特に東京に住む女性が援助交際を理由として、次のことがあげられる。

1. 物質主義、享樂主義的な生き方がそれを促進する。
2. 高度の消費性及び外見重視のため。
3. 一時的な享樂を味わうため。

DAFTAR ISI

	Halaman
KATA PENGANTAR.....	i
DAFTAR ISI.....	iv
BAB I PENDAHULUAN	
1.1 Latar Belakang Masalah.....	1
1.2 Pembatasan Masalah.....	6
1.3 Tujuan Penelitian.....	6
1.4 Metode Penelitian.....	6
1.5 Organisasi Penulisan.....	8
BAB II ENJO-KOSAI, GAYA HIDUP MATERIALISME DAN HEDONISME	
2.1 Enjo-Kosai.....	10
2.2 Materialisme.....	24
2.3 Hedonisme.....	26
BAB III ANALISA KASUS ENJO-KOSAI, GAYA HIDUP MATERIALISME DAN HEDONISME	
3.1 Kasus Materialisme.....	32
3.1.1 Kasus Konsumtifitas Tinggi.....	32
3.1.2 Kasus <i>Prestise</i> Sosial.....	47

3.2 Kasus Hedonisme.....	52
3.2.1 Kasus Dorongan Spontan.....	52
3.2.2 Kasus Mencari Kesenangan Diri Sendiri.....	60
BAB IV KESIMPULAN.....	66
SINOPSIS.....	vi
DAFTAR PUSTAKA.....	viii
LAMPIRAN.....	x
RIWAYAT HIDUP PENULIS	